

2020年度少年男子・女子国体選手選考について

1、日時 4月12日（日）9：00 集合

2、会場 秦野市総合体育館 秦野市平沢 101-1

3、選考について

(1) 推薦選手（予選免除者）について

関東大会個人予選優勝者を推薦選手とする。

(2) 候補選手について

(A) (B) (C) (D)に該当する選手を候補選手とする。

(A) 新人戦個人ベスト4進出者（4名）

(B) 全国選拔出場校から2名（4名）

(C) 全国選抜予選3位4位の学校から1名（2名）

(D) (A) (B) (C) で選出された選手と同等の実力を有する選手（0～4名）

\* (B) (C) は、強化委員会で審議し、決定されたものとする。

\* (D) は、強化委員会で審議し決定する。同一校からの候補選手選出に人数上限を設けない。

4、選考方法について

(1) 上記の候補選手（10～14名）を2つのリーグに分ける。

(2) 各リーグで同順位となる選手（1～4位のみ）が複数いて、(3) (4) (5) 実施のために必要のある場合は順位決定戦をおこなう。（2人の場合は決定戦、3人の場合は巴戦、4人以上の場合はトーナメント戦）

(3) 各リーグ3位同士で5・6位順位決定戦をおこなう。

(4) 各リーグ4位同士で7・8位順位決定戦をおこなう。

(5) 各リーグ2位までを国体選手とする。

(6) 5位の選手は(5)の選手が関東個人予選優勝者の場合は国体選手とする。

(7) 本人の意見を確認した上で次点の選手を補欠とする。

5、試合方法について

(1) 全日本剣道連盟の試合規則・審判規則・同細則により実施する。試合時間は4分3本勝負とし、時間内に勝敗がつかない場合は時間を区切らず延長戦を勝敗が決するまでおこなう。ただし、順位決定戦については1本勝負とする。

(2) 試合の順番については、試合開始前に抽選により決定する。（3人以上の順位決定戦の場合も同様）

(3) 順位の決定については勝数のみとする。

(4) 審判は指名審判とする。

6、その他

不測の事態が起こった場合については専門委員長の権限で決定する。